

令和5年度 当山小学校分離新設校にかかる進捗説明会
事前質問受付による質疑回答

1. 全体的な事項

	質問受付先	意見・質問内容	回答
1	当山小学校 PTA	分離新設校の開校が遅れた理由は何か？	【施設課】 令和3年3月、教育委員会臨時会において位置を決定し、市長部局へ教育財産の取得申出を提出しております。 【企画課】 令和3年3月に教育委員会よりゴルフ場「パブリックうらそえ」の中央部を分離校建設用地として取得申出がありましたが、ゴルフ場の候補地外について、地主組合やゴルフ場事業者から区画整理事業の要望等もあり検討に時間を要した為です。
2	当山小学校 PTA	マスコミ報道で分離新設校の話を知った保護者も多いと思うが、これまで保護者への説明をしてこなかったのはなぜか？	学校用地候補地において、多くの地主の要望である学校用地外の区画整理が厳しく、一時は当該位置での学校建設は困難であると、地主の皆様へ説明しておりました。当該候補地での学校建設の可能性について、地主の皆様との調整が必要となり、決定までに時間を要したためです。
3	当山小学校 PTA	浦西てだこ駅周辺開発が進めば、マンション等が建設され、人口増となり児童の数も増加すると想定されるが、児童数の増加をどの程度見込んでいるのか？ また、児童数の増加により当山小学校の児童総数が増えることになるのか？	本市教育委員会において、令和4年9月に策定した「浦添市立学校適正規模・適正配置に関する基本方針」の中で、浦西てだこ駅周辺開発を含めた児童数の推計を出しています。当山小学校の児童数の推計については、令和2年の1,008名でピークは既に迎えており、今後は減少傾向になることが予測されています。令和27年には児童数は910名との推計が出ていますが、学級数は41学級と予測が出ており、過大規模の状態が続く見通しとなっています。

	質問受付先	意見・質問内容	回答
4	当山小学校 PTA	分離新設校が開校されることにより、当山小との校区割はどうなるのか？	別紙の通学区域(案)ABをご確認ください。 (2018.7.30付、市HP「当山小学校過大規模解消に関する基礎調査業務委託報告書及び同基礎調査業務委託(その2)報告書について」にて掲載しているものと同じ。)
5	市ホームページ または QRコード	当山小が分離する話が持ち上がってから約数十年かかっています。何故これほどの時間がかかった経緯をご教授願います。	平成28年度に分離新設校の設置が市の方針として決定し、適正位置の選定について検討を行ってまいりました。その後、令和3年より学校用地候補地周辺のまちづくり事業等の検討及び地主、事業者との調整に時間を要しておりました。
6	市ホームページ または QRコード	①いつ開校？ ②校区は？ ③一学年何名規模になるか？	①建設事業ではまず初めに基本設計の着手、その後実施設計を行い用地取得が順調に行えれば、工事着手に取り組む流れとなりますが、事業完了までに概ね6年程かかるの見込んでおります。 ②別紙の通学区域(案)ABをご確認ください。 ③約80名規模となることを想定しております。
7	市ホームページ または QRコード	①本当にだいたいいいのですが、何年に開校予定ですか？ ②また、だいたい、一学年何クラスを想定しておりますか？	①Q6①と同回答 ②各学年3学級(クラス)となることを想定しております。

2.学校建設等に関する事項

	質問受付先	意見・質問内容	回答
8	当山小学校 PTA	学校建設予定地の地主の同意は得られているのか？	令和5年2月に提出された地主組合の要請書について、地主皆様の総意と理解しておりますが、個別の同意につきましては、市長部局と共に、これから進めて参ります。
9	当山小学校 PTA	地主との用地買収交渉への今後の見通しは？ 用地買収が遅れることによって新設校の開校がさらに遅れることもあるのか？	令和5年2月に提出された地主組合の要請書について、地主皆様の総意と理解しておりますが、用地買収が遅れれば、その分工事着手が延びていくこととなります。
10	市ホームページ または QRコード	具体的に工事着工予定日を確認したいです。	建設事業ではまず初めに基本設計の着手、その後実施設計を行い用地取得が順調に行えれば工事に着手する流れとなります。

	質問受付先	意見・質問内容	回答
11	市ホームページ または QRコード	分校がいつ頃できるのか	用地取得が完了した後、工事着手となり、造成工事を含め、校舎本体、運動場等の外構工事等に概ね3年要すと考えております。

3.過大規模校への課題対応に関する事項等

	質問受付先	意見・質問内容	回答
12	当山小学校 PTA	そもそも過大規模校とは何か？	浦添市では、1校あたり25学級以上の学校を「大規模校」、31学級以上の学校を「過大規模校」として位置づけております。
13	当山小学校 PTA	当山小学校が過大規模校となったのはいつ頃か？ その要因は何か？	2010(平成22)年に過大規模校となりました。近隣の大規模ショッピングモールの建設に併行してアパート、マンション等の建設が進んだことが主な要因と考えられます。
14	当山小学校 PTA	過大規模校により生じる課題とは何か？ その課題に対して、どのような対応が必要なのか？	・学級数が多いことから、体育館や運動場、図書館、特別教室等の利用予定計画が組みにくい。 ・学級増になった場合の教室の確保が厳しい。 ・登下校時の安全面の確保に課題有り。対応策として、立哨ボランティアの協力や朝の登校時間帯に子どもを送るための駐車スペースの協力をいただいている。
15	当山小学校 PTA	過大規模校では、児童のゆとりある教育環境が確保できるのか？	Q14回答内容のとおり、過大規模校(学級数及び児童数が多い)であることから、各種教育活動の実施にあたり、事前調整や、円滑な取り組みがなされているかなどの確認を行うとともに、最優先すべきは児童の安全安心の確保に努めております。 よって、学校においては、児童の安全安心の確保に万全を期すとともに、教育活動実施にあたっての見通しとゆとりを持った取り組みが、なされているものと認識しております。

	質問受付先	意見・質問内容	回答
16	当山小学校 PTA	過大規模校では、先生方が児童の学習面や気になる児童への対応等、丁寧な関わりが難しくなるのではないかな？	御心配や御不安を軽減できるよう、Q18回答内容の教職員配置増に努めております。 また、これまで学校においては、保護者・地域との連携を密に教育活動を推進していただいております。教育委員会としましては、学校を支援するとともに、必要に応じて、保護者・地域と情報共有・行動連携に努めているところです。今後とも、学校と一体となって、児童への丁寧な関わりや、一人一人を大切にしたい指導の充実に努めてまいります。
17	当山小学校 PTA	過大規模校の解消に向けて、県内(市内)他校ではどのような対応が取られているのか？	県内では、分離新設校の設置や指定校変更による、取り組みが行われております。 本市においても、過大規模校である当山小については、分離新設校の開校までの間は、指定校変更により他の過大規模校以外の学校へ転校を認めております。また、他の過大規模校である浦城小などについては、一部の地域を調整区域に設定し、隣接校へ転校を認める対応を行っております。
18	当山小学校 PTA	当山小学校(学校現場)では、これまでどのような対応をしてきたのか？児童の教育環境の面から、具体的な取り組み内容を説明してほしい。	・よりよい教育環境整備に努めるため、教頭1名⇒2名、養護教諭1名⇒2名、図書館事務1名⇒2名、学習支援員1名⇒2名、AET1名⇒3名(2名は他校兼務)、県費事務1名⇒2名、朝の登校指導:立哨1名⇒2名)増員配置するなど、教職員の増員を行っております。 ・学校と連絡調整を密にし、児童へのきめ細かな学習指導ならびに丁寧な対応ができるよう、少人数学級編制(小1・小2:30人、小3～小6:35人)の確実な実施に努めております。 ・R5は、専科教員増の配置があり、その内訳は理科1名⇒2名、音楽1名⇒2名となっております。
19	当山小学校 PTA	過大規模校により、先生方の業務負担も増えているのでは？	児童数、教職員数、世帯数が多いため、国、県、市などから依頼のある各種調査(アンケート)等の実施ならびに取りまとめ等について、負担があることは認識しております。
20	当山小学校 PTA	今後児童数の増加により、校舎の増築とかも検討しているのか？	今後児童数が増加し、増築が必要となれば、実施いたします。

	質問受付先	意見・質問内容	回答
21	当山小学校 PTA	市教育委員会は、当山小学校に対してどのような助言や支援を行ってきたのか？	・Q18回答内容についても、支援を継続しております。 ・登下校時の安全確保のため、学校と保護者、地域との連携・協働により、バークレーズコート内における乗降場所として、令和5年1月から利用開始しております。
22	当山小学校 PTA	分離新設校の開校まで数年を要した場合、当山小学校の現状は変わらないことになると考えられるが、市教育委員会として今後学校現場へのどのような支援を考えているのか？	Q18ならびにQ21回答内容について、継続した支援に努めてまいります。また、新たな課題等についての早期発見及び、早期改善ができるよう努めてまいります。
23	市ホームページ または QRコード	①今後の人口減少も見据えた施設規模となるよう建設をすすめていただきたい。 ②教職員不足が問題となっていることから、適正な教職員配置がおこなわれるよう、沖縄県教育委員会と密に連携いただきたい。 ③地域周辺の交通渋滞対策とした校門の複数設置の検討。 市民のため、いつもありがとうございます。	①ご質問のとおり、将来の社会情勢や人口推移の動向、浦添市教育振興基本計画等の上位関連計画に基づき基本方針を定め、他自治体の先進事例を参考に、基本設計及び実施設計において、十分な検討を行ってまいりたいと考えております。 ②今後とも、国や県の示す適正な教職員配置が確実に行われるよう、連携に努めてまいります。 ③基本設計及び実施設計において、十分な検討を行ってまいります。

4.その他(提案等)

	質問受付先	意見・質問内容	回答
24	当山小学校 PTA	分離新設校については、保護者やこれから入学を予定している地域の方々の問題でもあるので、私達へ情報提供してもらえる機会(今回のような説明会とか)をつくってほしい。	教育委員会としましては、必要な時に適宜、説明会等を開催したいと考えております。
25	当山小学校 PTA	分離したあとは、今現在、当山小学校にいる在校生はどうなりますか？ そのまま当山小なのか、新設校になるのかどうなりますか。	新たな通学区域により、就学となります。

	質問受付先	意見・質問内容	回答
26	当山小学校 PTA	当山小分離新設校ができる事を心待ちにしています。新設校が予定通りできると思い、新設校予定場所近くに家を購入しました。現在は、当山小まで低学年の足では40分かかり、登下校しています。来年1年生もいます。このままだと、新設校に通えず、卒業まで当山小に通う事になりそうです。教科書を全部持ち帰る。というルールで毎日重たいランドセルを持って帰ってくる事に、小さな体への負担がとても心配です。新設校ができれば、15分の道のりを考え、新たな学校できるまでは頑張るよう、言い聞かせて、引越しましたが、やはり進捗がわからず不安を感じておりました。40分という長い道のりを考えると、せめて、毎日使う持ち物は、置いて帰る事を認めて頂きたいです。	教育委員会としましては、これまで文部科学省(平成30年9月6日付)の発出文書を参考に、各小中学校に対し、児童生徒の携行品に係る配慮について、周知してきたところであります。大変貴重な御意見ありがとうございます。改めて本件について、当山小学校と情報共有するとともに、児童の発達段階や学習上の必要性、通学上の負担等の学校や地域の実態を考慮し、すみやかに適切な対応がなされるよう、助言してまいります。
27	市ホームページ または QRコード	すみません。質問ではないのですが、我が子が卒業してからしか完成しないだろうと思って参加されない方も多いかと思います。決して関心がないわけではないと思います…。ご考慮下さいませ。	